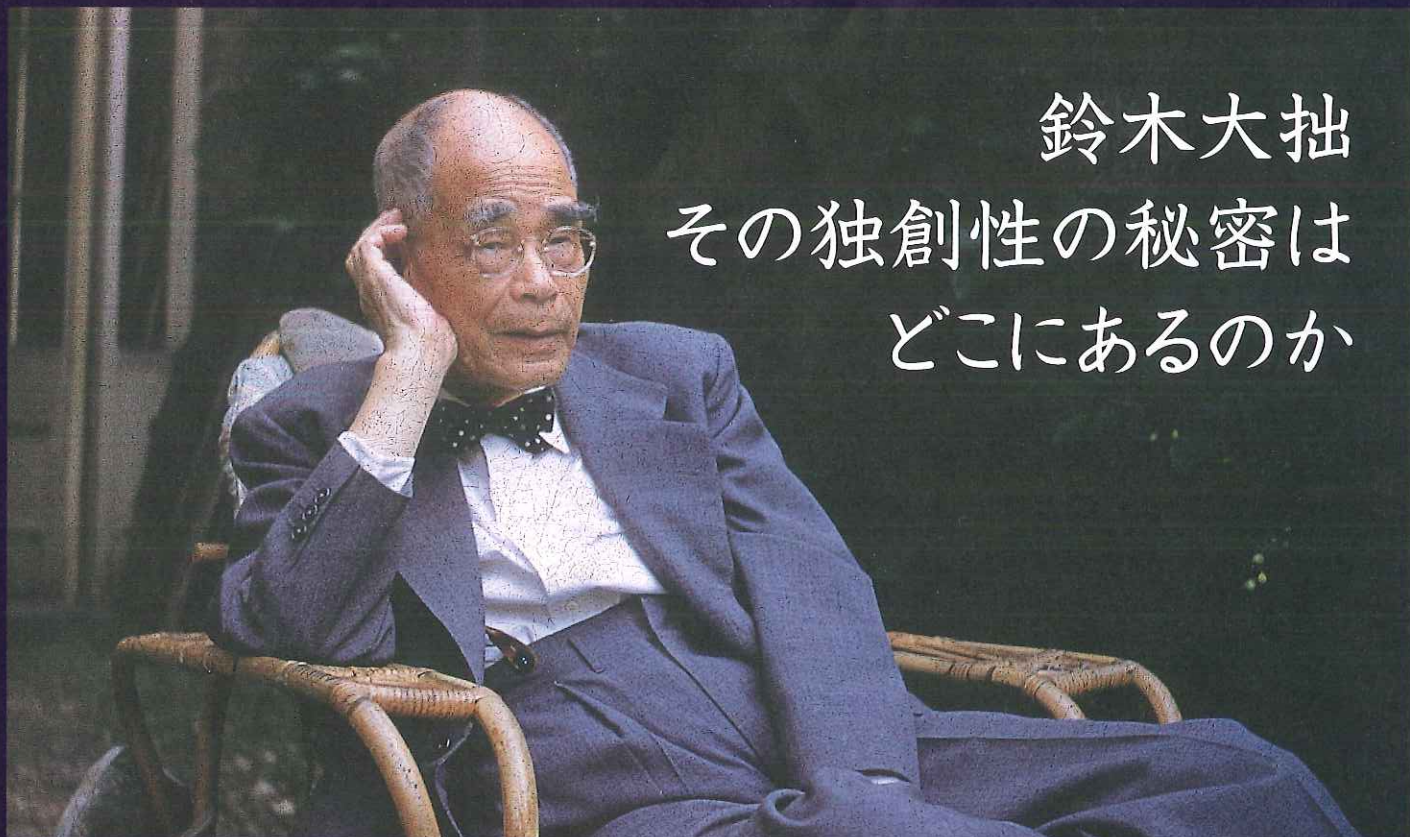


大拙館講座



鈴木大拙
その独創性の秘密は
どこにあるのか

〈講師：町田先生よりのコメント〉

鈴木大拙は臨済禅を背景に持ちながら、浄土系思想や妙好人、盤珪禅など縦横無尽にその視野を広げていった。禅体験を語るにしても、前人未踏の視点からオリジナルな表現を駆使した人である。「型」を知って「型」を破る、その独創性の由来を明らかにしてみたい。

わが師・小堀南嶺が大谷大学で鈴木先生の薫陶を受けたご縁から、私の思想基盤にはつねに鈴木大拙という確固不動存在がある。若き日に私が20年に及ぶ禅堂生活を離れて渡米し、学問世界に身を置くようになったのも、ひとえに先生の影響によるものである。このたびの講演は、そういう私からの鈴木大拙報恩講としたい。

講 題 鈴木大拙：その独創性の秘密はどこにあるのか

講 師 町田 宗鳳 氏 (広島大学名誉教授)

日 時 平成29年3月25日(土) 14:00-16:00

会 場 金沢歌劇座 第6・7会議室 金沢市下本多町六番丁27番地

受講料 500円 ※受講時に現金でお支払いください。

定 員 50名 ※2月21日(火)より電話にて申し込み受付開始。



鈴木大拙館
D. T. SUZUKI MUSEUM